

(別紙1)

尼崎市支え合いを育む人づくり支援事業 教育・研究活動事業実績報告書

教育・研究活動名	子ども食堂晴れるや			
申請大学・高校等名	大学及び 高校等名	関西学院大学		
	活動 グループ名	アカデミックコモンズ・プロジェクト 子ども食堂参加プロジェクトつなぐ	参加学生 等人数	16人
指導責任者名 及び連絡先	学部・学科等 名称	総合政策学部 総合政策学科		
	責任者氏名	村瀬義史	連絡先 電話番号	
	E-mail			
協働する市民活動団 体及び代表者名	団体名	子ども食堂晴れるや		
	代表者氏名	西ユミ子	連絡先 電話番号	
	E-mail			
教育・研究活動 目標	尼崎地域における貧困や孤食問題を解消するために、子どもたちやお年寄りの方々に食事提供することで解決を目指す。			
活動内容及び 実績、評価	<p>2020年度は、新型コロナウイルスの拡大により活動が思うようにできず、活動開始は11月末からであった。11月末から武庫之荘を拠点に活動しているNPO法人「晴れるや」と共同し、11月、12月、1月、2月、3月の毎週木曜日15時～19時、同場所において子ども食堂を開催した。各回の参加人数に変動はあったが、参加者は平均10人(延べ120人)であり、その内参加学生は平均4人(36人)であった。短い時間ではあるものの、学生が参加することによって子どもたちの笑顔が増え、会話の幅も広がり、子どもの居場所を提供することができた。子どもたちの学習支援も実施し、子ども食堂後に子どもたちが家族と過ごす時間が有意義なものになるようにと思い行った。開催にあたっては、NPO団体「晴れるや」と代表者の西様をはじめ、地域の方々からも支援を受けることができた。</p> <p>参加するごとに協力してくださる方々や他の参加者との交流を通して、我々が提示している目標とそれに対する地域が抱えている現状を理解し、問題への関心をより一層深めることができた。また、コロナ禍でも自分たちが地域に対して出来ることを考え、食堂運営にも主体的に取り組むことができた。特に、クリスマスの時期には参加者と参加学生と一緒に楽しむことができるクリスマス会を開くなど、学生と地域の方、子どもたちが一体となつてつながりを深めることができた。</p> <p>2021年3月18日にはパネルでの年度末報告会を行った。西様のご協力のもと、つなぐと晴れるやでどのような活動を日々行ったのかをまとめ、掲示した。訪問される方々に活動内容をより一層知っていただく機会につながった。その際の西様の感想を次のとおり記載する。</p> <p>「コロナ禍により私達の日常生活も急変、子ども食堂も活動自粛を余儀なくされました。緊急事態宣言下、武庫西生涯学習プラザでお弁当配布やフードパントリーに取り組む中、国内ボランティアサークルつなぐ様とご縁がありました。リニューアルオープンした晴れるやで放課後カフェを昨年10月オープンする時に国内ボランティアサークルつなぐ様に相談しましたら、心よく子ども達の支援を受けて下さいました。子ども達はお兄ちゃん、お姉ちゃんがいるとテンションが上がるんです。嬉しくて！！これからも楽しい時間を過ごしま</p>			

しょう。」

なお、次年度以降は、状況を見ながら今年度活動を停止していた地域総合センター塚口での子ども食堂を再開させ、様々なイベント等を通して多くの人たちの居場所となるような環境づくりを行っていきたい。



※ 報告書の内容及び掲載写真は、市報、HP等の市の発行する媒体への掲載される場合がありますので、事前に学生等の同意を得た上で、提出をお願いします。